

南日本音楽コンクール

平成27年12月6日、当金庫が特別協賛している「第64回南日本音楽コンクール」のグランプリ選考会および表彰式が開催されました。

南日本音楽コンクールの歴史は半世紀以上におよび、ピアノ、管打楽、弦楽、木管、金管、声楽、作曲の7部門に対して参加者は小学生から大学生・一般まで幅広く、県内の若手音楽家の登竜門として大きな期待を担っており、当金庫は鹿児島の音楽文化発展のため、本コンクールに特別協賛として協力しています。

今回は本選に7部門108名が出場し、優秀賞が12名、入選49名が選ばれ、鹿児島信用金庫賞は木管部門から出場した大学生の方が受賞されました。



第4回かしん旗少年剣道大会

第4回かしん旗少年剣道大会が平成27年11月15日、伊集院町総合体育館で行われました。小学生を中心に昨年を上回る63チーム、380名の少年剣士が集い、真剣なまなざしで元気いっぱいの試合を繰り広げました。

4年の間に大きな大会と育ってきており、「かしん旗」という冠杯として県下一円に浸透してきています。これからも当金庫剣道部員11名と審判員50名のご協力を得ながら、さらに発展していきます。

また、今年もかしんjrチームとして、当金庫職員の子供さん達も出場し、大健闘していました。当金庫の剣道部は、昭和62年6月に誕生しており、今までに県内をはじめ九



州、全日本の大会出場や県内各地域の行事に参加しております。

これからも剣道を通じて、地域貢献や青少年の健全育成の一助となるよう努めていきたいと思っております。

滋賀中央信用金庫、 鶴岡信用金庫 来鹿



本年は、信用金庫業界のネットワークを活用した旅行が実施され、鹿児島では、「本物の旅かごしま」としてモデルコースを信金中央金庫が中心となって作成しており、全国の信用金庫へ情報を発信しています。このネットワークを活用し、鹿児島には10月8日に滋賀中央信金、11月10日・18日には鶴岡信金のお客様が来鹿されました。



滋賀中央信金は「合併10周年記念旅行」として、豪華客船「飛鳥II」にて740名のお客様が来られ、県内の観光をされました。当日は、受入協議会主催による歓迎セレモニーが実施され、当金庫も信用金庫業界のおもてなしとして、横断幕を用意するなど、鹿相信、奄美信用金庫と連携し歓迎セレモニーに協力しました。

鶴岡信金は「兄弟都市鹿児島南州神社が結ぶご縁旅行」として、山形より飛行機をチャーターし2回に分けて総数150名の方々が来鹿されました。当日は南州神社にて横断幕を用意して出迎え、南州神社鶴田宮司による、庄内藩士のお墓の説明や、薩摩藩と庄内藩のつながりの説明を行っていただきました。また、翌日は兄弟都市であることから、鶴岡市の副市長が鹿児島市長を表敬訪問されたり、当金庫取引先の焼酎工場の見学も実施されました。

信金中央金庫が中心に各県での旅行モデルコースを作成されており、今後も他県信金との交流が盛んになっていくと思われまます。

宮崎緑氏 講演会 (かしんハッピー会連合会忘年会)



平成27年11月27日かしんハッピー会連合会忘年会が開催され、約600名の方々に出席いただきました。今回は、奄美パーク園長、田中一村記念美術館館長で、千葉商科大学教授の宮崎緑先生をお迎えして、「鹿児島県から未来を拓く」と題して講演をいただきました。

宮崎先生は、NHK報道局「ニュースセンター9時」で初の女性ニュースキャスターをつとめた方でもあり、講演では、国際情勢を中心に地域特性が世界を動かしていく時代の波を説明し、心と心をつなぐ文化、大切なものを後世につなぐ意識を持って、地元を皆で盛り上げていってほしいとの話をされました。

大島紬を召されて、誰とでも気さくにお話をされる宮崎先生の人柄がハッピー会の皆様に大好評で、懇親会では一緒に写真を撮られるなど大盛況でした。



これからも各界の著名で人気のある講師陣をお迎えして開催します。なお、5月の総会では1月3日放送の住友グループを描いたスペシャルドラマ「百年の計、我にあり」の主人公役であり、大河ドラマ「真田丸」で武田の側近「穴山梅雪」役の榎木孝明氏を予定しています。ご期待ください。